

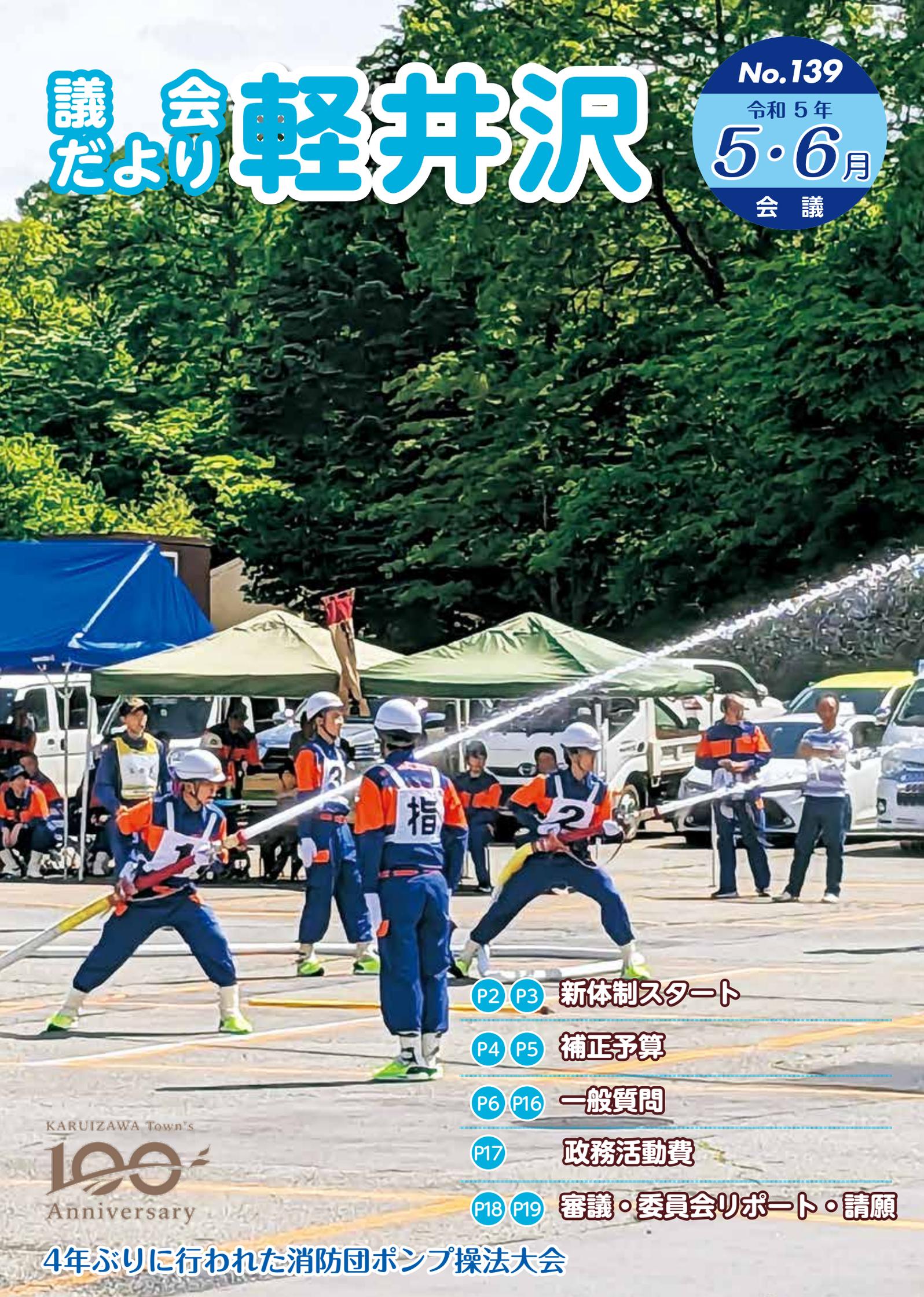
# 議だより 会 軽井沢

No.139

令和5年

5・6月

会 議



P2 P3 新体制スタート

P4 P5 補正予算

P6 P16 一般質問

P17 政務活動費

P18 P19 審議・委員会レポート・請願

KARUIZAWA Town's

100

Anniversary

4年ぶりに行われた消防団ポンプ操法大会

# スタートしました

## 議長あいさつ

町民の皆様方には、町議会に対しましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

軽井沢町議会は、議会基本条例を制定し、町民等の参加型議会を目指して議会改革に努めてまいりました。

さて、軽井沢町を取り巻く環境は毎年変化しております。少子高齢化社会に対応した、医療・福祉・教育の充実等重要な政策課題が山積しております。

私たち議会は、町民の皆様から選ばれたということを肝に銘じ、多様化する住民ニーズの変化を的確に判断し、町執行部とも連携してまいります。

今後も議会の機能を十分に発揮できるよう、議員一丸となって議会改革を実践してまいりますとともに、町民の皆様の声が届く町議会を目指して、会話と議論を重ね、皆様の期待にお応えしたいとの固い決意で町政推進のため、全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



副議長  
川島 さゆり



議長  
遠山 隆雄



川島 さゆり

横須賀 桃子

遠山 隆雄

利根川 泰三

寺田 和佳子

押金 洋仁

小山 裕嗣

小林 天馬

金山のぞみ

# 議会が新体制で

新体制スタート

議長 遠山 隆雄  
副議長 川島さゆり

委員会構成 (○委員長 ○副委員長)

議会運営委員会 (5名)

○土屋 好生 利根川泰三 横須賀桃子 佐藤 幹夫  
○押金 洋仁

総務常任委員会 (8名)

○押金 洋仁 金山のぞみ 利根川泰三 市村 守  
○眞島 聡子 小山 裕嗣 横須賀桃子 遠山 隆雄

社会常任委員会 (8名)

○佐藤 幹夫 小林 天馬 寺田和佳子 佐藤 敏明  
○福本 修 中澤 睦夫 土屋 好生 川島さゆり

予算決算常任委員会 (15名)

○横須賀桃子 小山 裕嗣 寺田和佳子 市村 守  
○中澤 睦夫 眞島 聡子 利根川泰三 佐藤 敏明

金山のぞみ 福本 修 土屋 好生 川島さゆり  
小林 天馬 押金 洋仁 佐藤 幹夫

広報広聴常任委員会 (8名)

○利根川泰三 金山のぞみ 福本 修 横須賀桃子  
○眞島 聡子 小林 天馬 押金 洋仁 土屋 好生

議会活性化特別委員会 (7名)

○福本 修 押金 洋仁 横須賀桃子 川島さゆり  
○小山 裕嗣 寺田和佳子 佐藤 幹夫

庁舎改築周辺整備事業検討特別委員会 (15名)

○押金 洋仁 小山 裕嗣 利根川泰三 市村 守  
○眞島 聡子 福本 修 横須賀桃子 佐藤 敏明

金山のぞみ 中澤 睦夫 土屋 好生 川島さゆり  
小林 天馬 寺田和佳子 佐藤 幹夫



佐藤 敏明

市村 守

佐藤 幹夫

土屋 好生

中澤 睦夫

福本 修

眞島 聡子

# 正算 補予算

6月定例会

## デマンド交通の 早期実施が望ま れるが

利用したい時にスマートフォンで予約・支払いができるデマンド交通「よぶのる軽井沢」の実証実験が民間事業者により2回行われました。今年の秋には町も加わり3回目を実施されます。

**問** 3回目の実証実験で、夜間運行やニーズ調査を行う考えは。  
**答** デマンド交通の目的は交通弱者が病院や買い物に行くための手段なので夜間運行は必要ないと考えている。  
**問** 本格運用に際し、車両が何台必要か実証実験を通して調べ、予

補正予算

約が取れなかった件数の把握も必要では。

**答** 実験では地元の事業者および事業主体の事業者・系列会社から人材を確保し、4台の車両で実験を行う予定。台数を増やすことは人材確保等の課題をクリアする必要があるため実験を通じて適正台数を判断していきたい。  
**問** 今回の実証実験で町も負担金を支払う理由は。

**答** 過去2回は民間事業者の実験だが事業の採算性はあまり良くなかった。今後の交通システムを検討するに当たりデータ収集の意味も含めて実験を行いたい。そのため従来の2社と町を含めた3者で実施する。  
**問** 町が負担する2300万円の主な内訳は。  
**答** ①人件費や車両確保などの運行委託経費  
②ウェブ決済や配車シ

ステム関連経費③広告宣伝に伴う経費である。3者で事業費を等分した。

## ライオンカメラの 新設は

**問** 10月から新設されるカメラの設置場所は。  
**答** 役場前湯川ふるさと公園駐車場・プリンス通り・新軽井沢西交差点・旧軽井沢ロータリー・雲場池・軽井沢駅入口交差点の6か所に新設し、計10か所になる。

## 軽井沢病院で ウェア予約が 始まるが

**問** この予約システムでは、問診票の内容も送信できるのか。  
**答** まずは、受診予約のみの受け付けから始める。

## 一口メモ がん患者への アピアランスケア 助成は

**問** 助成の内容は。  
**答** 対象者はがん治療を受けている、または過去に受けた方で、5年4月以降に補整具を購入した町民となる。また、対象補整具は、ウィッグや人工乳房等で、購入費用の2分の1が補助される。実態を調べ県の補助金に上乘せをした。



アピアランス  
ケア助成(町HP)

## よび使やす 公園を

湯川ふるさと公園内、下流地区とセンター地区は川を渡ることができず、大まわりする必要があるとあります。そのため橋を架ける経費が計上されました。

**問** 橋梁新設工事計画実施設計の概要は。  
**答** 遊具のある広場とバイパス沿いの広場を

繋ぐ歩行者用のつり橋を架ける予定。地質調査や構造計算等を委託する。

**問** 雨宮池周辺の整備計画は。  
**答** 誰もが入りやすいよう、雨宮池周辺の園路整備、駐車場整備を行う予定。また既存トイレは冬場に使用せず軽井沢駅方面からの公衆トイレもないため、使



一口  
メモ

アピアランスケアとは…外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケアのことです。

## 軽井沢駅と雲場池シャトルバス運行

雲場池の駐車場はなくなりましたが、秋の紅葉シーズンに合わせ軽井沢駅からシャトルバスが運行されます。また、雲場池の駐輪場を移転し、その跡地に車いす利用者用の駐車場が年度末までに設置されます。

**問** シャトルバスの運行計画は。

**答** 9月の下旬から2か月ほどの期間、週末を中心に、1時間に3〜4往復程度、平日の運行も必要と考えるが業者と調整をする。

**問** 雲場池駐車場がなくなったことに伴い、町は軽井沢駅周辺の駐車場に車を停め歩いて訪れるよう促してきたが、バスルートは軽井沢駅雲場池間のみか。降車場所はどの辺

か、また周知は。

**答** 今年度は実験的に既存の路線で運行するため、駅周辺の駐車場からの乗降は考えていない。降車場所や周知は事業者と調整をしていく。

**問** シャトルバスは車椅子の対応車両か。

**答** 優先してもらおうという業者と調整を行っている。

## ユースホステル解体は

旧軽井沢二手橋奥のユースホステルは、閉館から30年余り経ち、来年度から解体工事が始まる予定です。それに伴いアスベスト調査費が計上されました。

**問** これから解体が始まる理由は。

**答** 県から昭和41年に譲与され6年3月まで契約があり解体ができなかった。

## 消防団運営経費は

5年度より消防団員個人に対しての報酬は直接支給方式になりましたので、部全体での必要経費を新たに支給することになりました。

**問** 分配方法は。

**答** 各部に年間経費を振り込む。①詰所の光熱費など25万円②在籍団員1人あたり1万円。

## 枳形の茶屋つがるや

追分宿に3軒現存する江戸時代に建立された建物の一つである枳形の茶屋つがるやを利活用するための保存修理工事実施設計委託費1100万円が計上されました。

**問** どこまで修理するのか。

**答** 文化財を理解している業者を早急を選



追分区ではつがるや利活用に向けた話し合いが重ねられている

定し、追分区やつがるや活用委員会と協議しながら保存修理の内容を検討している。歴史的・文化的にも価値が高いと考えており、建物全体の補修を実施計画で進める。昨年の調査の結果、江戸時代の柱や梁などの残存が確認できている。

## 町営駐車場の工事期間の代替措置は

**問** 旧軽井沢の町営駐車場は工事中使えなくなるが、代替措置は。

**答** 町で他の駐車スペース確保は難しい。民間駐車場の積極的な案内を考えている。



10月頃から解体が始まる予定の旧軽井沢駐車場

# 一般質問

町への提言！



旧スイス公使館視察のようす

一般質問

1日目 6月5日(月)

## 一般質問

横須賀 桃子 (7ページ)

- 高額な補聴器の購入支援として町独自の補助制度を

利根川 泰三 (8ページ)

- 軽井沢駅の南北連絡線は木の床にしたらどうか

小林 天馬 (9ページ)

- コロナワクチン副反応・後遺症専用相談窓口の設置は
- 一時保育の日数を拡充できるか

川島さゆり (10ページ)

- 高校生への通学支援は
- デマンド交通の今後は

小山 裕嗣 (11ページ)

- 長野県「アートの手法を活用した学び」推進の考えは
- 「7校連携協定に基づく5校連携合同研修」今年度の予定は
- 「軽井沢町学習センター（公設塾）」の今後の在り方は

2日目 6月6日(火)

## 一般質問

金山 のぞみ (12ページ)

- 空き家の倒壊による事故防止の対策は

眞島 聡子 (13ページ)

- AED（自動体外式除細動器）と屋外型収納ボックス設置補助導入を
- 誰一人取り残されない学びの保障を

福本 修 (14ページ)

- 図書館の本を拭く等の仕事を障がい者に依頼しては

中澤 睦夫 (15ページ)

- 有機野菜のブランド化をどう進めるのか
- 学校給食に地場産利用する実態と課題は

寺田 和佳子 (16ページ)

- 病院の資金不足は、4年度当初から認識できたのでは

一般質問は一問一答方式で1時間以内となっています。

内容に関しては要約して掲載しています。  
一般質問の様子は議会中継サイトよりご覧いただけます。  
なお会議録については8月下旬頃公開予定です。



軽井沢町議会 🔍 検索



横須賀 桃子 議員

## 高額な補聴器の購入支援 として町独自の補助制度を

### 保健福祉課長

実施している自治体を調査し、方向性を決めたい

**問** 高齢化に伴い発症する難聴は、耳以外に直接の影響はないものの、聴力の低下から脳への情報が少なくなり、脳の神経細胞が衰えることで認知症の発症リスクが高まります。また、周囲とのコミュニケーションに支障が生じることで、うつ病を発症する要因になりえます。

**問** 加齢性難聴は、発症早期から補聴器を使用することで、認知症やうつ病の発症リスクを抑えられる。そこで、特定健診などに聴力検査を加えられないか。

**住民課長** 聴力検査は有益だが、特定健診を実施する全ての医療機関に検査機器や設備が整っているわけではない。また、実施方法や結果の送付費用など課題が多岐に渡るため、まずは各課と課題を整理したい。

**問** そのほかには聴力

検査を実施できる方法はないのか。

**保健福祉課長** 1、2年に1回行うがん検診と一緒に実施が可能かどうか協議の上、できるなら検討したい。

**問** 加齢性難聴に関する相談窓口の設置や、難聴と認知症・うつ病の関連性をテーマにした町民講座の開催、また広報紙での周知啓発を行う考えはあるか。

**保健福祉課長** 難聴の簡易チェックテストと共に、加齢性難聴に関する情報を町ホームページおよび広報からいざわに掲載する。また相談に関しては、保健センターを案内し、町民講座については健康フォーラム等での実施を検討する。

**問** 補聴器は、片耳で平均15万円、両耳だと30万円と高額である。そこで、加齢性難聴者への就労支援や生きが

### 加齢性 難聴による影響や心配ごと

- ◆ 周りの音が聞こえず危険
- ◆ 災害時の警報に気づけず不安
- ◆ 認知症の発症リスクを高める
- ◆ 社会的に孤立し、うつ状態になる

補聴器の購入補助で、誰ひとり取り残さない町づくりを

いづくりとして、補聴器の購入補助制度を設ける考えはあるか。

保健福祉課長 実施している自治体を調査し、方向性を決めたい。



加齢性難聴  
チェックテスト(町HP)



難聴の簡易チェックテストとは…聞こえにくいと感じている人が、どのくらい日常生活に影響があるのかを確認するテストのことです。

# 軽井沢駅の南北連絡線は 木の床にしたらどうか

## 地域整備課長

第1弾として人工芝を取り

本来の御影石と方位盤をいかしていく



利根川 泰三 議員

**問** 軽井沢駅南北連絡線に人工芝敷設工事の発案は町か。

**地域整備課長** 町の指示で指定管理者が実施。

**問** 北口出口付近にあった「方位盤」が隠されてしまっているが承知しているか。

**地域整備課長** 直径2mほどの「方位盤」が設置されていることは承知している。

**問** なぜあの場所へわざわざ「方位盤」を設置したのか。

**地域整備課長** 建設時にグレードアップによる国庫補助を取るための意匠として発案され設置したものである。

**問** 補助金目当てで滑る御影石にしたのか。

**地域整備課長** 自然素材が望ましいという中で御影石を採用した。

**問** 駅の人工芝はどのようなになれば劣化と判断されるのか。

**地域整備課長** 目視確



この人工芝がなくなる！？

認により劣化を判断していく。

**問** 御影石の床を使っている他の自治体等の管理方法や研究の調査は進んでいるのか。

**地域整備課長** 滑り防止は大きく5つの工法があり、引き続き塗布工事も含め最良の工法を研究したい。

**問** どのくらい調査が進んでいるのか。

**地域整備課長** 佐久平駅の反応型防滑処理の施工など、全国の施工実績等を比較し軽井沢駅の検討をしている。

**問** 佐久平駅の結果は。

**地域整備課長** 細かい工法はわからないが、非常に効果が高いという事なので検討したい。

**問** 一階は降雪時対策等のため寄せ集めでは

ない一枚の人工芝の敷設であれば良いと思うが、軽井沢駅の顔である3階の南北連絡線については、軽井沢の自然を感じられる木の床にしたらどうか。

**地域整備課長** 人工芝は取る方向で全面的に御影石を出し、なおかつ「方位盤」も出すというのが第1弾だと思う。



小林 天馬 議員

# コロナワクチン副反応・後遺症 専用相談窓口の設置は

## 保健福祉課長

本件に特化した相談窓口等の設置は考えていない

一 般 質 問



予防接種健康被害  
救済制度について

予防接種健康被害 救済制度項目	給付額 A類・臨時 ※B類臨時は除く
医療手当（月額）	1か月の間に 通院3日未満 35,800円 通院3日以上 37,800円 入院8日未満 35,800円 入院8日以上 37,800円 入院と通院がある場合 37,800円
死亡一時金	45,300,000円 ※障害年金の受給期間により額の調整あり
その他に、障害児養育年金、障害年金、遺族年金など有。 詳しくは、厚生労働省HP参照。	

一口メモ

### 予防接種健康被害救済制度の給付額（一覧） ワクチン接種後に死亡・入院された方は確認を

保健福祉課長 医療機関から報告があり、その後自治体に通知があるが、現在の町への通知はなし。町設置コールセンターで保健師が対応している。本件

接種後に副反応・後遺症に悩んでいる方が全国的に増えていきます。厚生労働省の副反応疑い報告によると死亡が2千名以上、重篤副反応が2万6千名以上とあります。当該ワクチン接種後健康被害救済制度へは申請数7473件、うち認定

数2595件と月間400件前後で増加中です。

問 当町の副反応疑い報告状況は。また当該ワクチンによる疑いと気づかずに悩んでいる町民もいると想定されるが、大阪府泉大津市のように本相談に特化した相談窓口の設置の

考えは。

保健福祉課長 今後もあくまでも国・県の方針に基づき実施する。

特別窓口設置は考えていない。

問 現状国や県作成のチラシ等ではワクチンのメリットだけ強調されているが、デメリットも町民に分かりやすく周知し接種の実施判断ができる情報提供をする考えはあるか。

### 「一時保育の日数を 拡充できるか」

問 就労していない専業主婦世帯の育児疲れ解消目的での一時保育利用が月1回しかできないが、頻度が少なく疲れ解消に繋がらないとの声が多い。もう少し日数拡充できないか。こども教育課長 利用回数制限の撤廃も検討が必要。ただ保育の必要性も含めて一定の制限も必要。

問 ファミリーサポート事業は提供会員が少なくなかなかマッチングしない現状があるが、課題認識と今後は。

こども教育課長 需要と供給がマッチしていないのは認識している。民間団体やNPOにも働きをして調査研究を進める。

#### ◆一時保育

利用できる人	幼稚園や保育園に入園していない未就学児童が対象で、保護者が就労（パート）や冠婚葬祭・急病・育児疲れ解消等の時に一時的な保育をします。
利用について	就労は週3日程度、 <b>育児疲れ解消は年12回（月1回程度）</b> と利用条件があります。利用申込書を提出していただき、審査のうえ決定します。

その他、利用料金・問合せは当町HP参照。

育児疲れ解消のため、利用回数制限撤廃を

一口メモ

予防接種健康被害救済制度とは…予防接種法に基づく予防接種を受けた方に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、市町村により給付が行われる制度です。

# 高校生への通学支援は

## 総合政策課長

通学支援に特化せず、多くの方へ幅広い支援策を考え  
ていく



川島 さゆり 議員

**問** 中高校生の保護者から、高校生の通学支援を訴える声が多い。御代田町は、高校等の通学者全員に月額の就学支援を実施。神戸市は交通費が一定額を超える場合補助があるが、高校生への通学支援は、総合政策課長 物価高での経済的負担は大きく、高校生の保護者に限らず多くの方が様々な支援を必要としている。従って高校生の通学支援に特化せず、多くの方へ幅広い支援策を考えていく。

### 今後は デマンド交通の

**問** 民間による2回の実証実験が終了したが、本稼働に向け町は、住民課長 3回目の実証実験の結果や他地域の運行方法を参考に当町の交通課題等しつかり見極め、効率よい運

行方法等どのようなデマンド交通が向いているのか、本格運行に向け検討していく。

**問** スマホでの当日予約や決済の他に、議会政策提言の現金決済や電話オペレーターの事前予約導入は。

**住民課長** 今回は当日予約のみで進めていく予定。現金決済の方が何人いるか検討材料としていきたい。

**問** 利用操作のスマホ講習会を中央公民館等でできないか。

**住民課長** 日程や実施方法等調整していく。

**問** 交通便が悪い茂沢、杉瓜区は、高低差があり、集落が離れているので防犯上危険な通学路である。デマンド交通を通学に使えないか。  
**住民課長** 定時定路線ではなく他利用者と乗り合いになるため、登校時間に間に合わないことも想定される。

既存の通学用タクシーを利用してもらいたい。  
**問** 議会での住民アンケートでは、茂沢・杉瓜・成沢・塩沢区から通学バスの要望があったが、町所有2台のマイクロバス活用は。

**生涯学習課長** 町のマイクロバスは用途が限定されている。距離的に広範囲に渡り通学時間が同時刻であることから使用は困難。



住民に寄り添ったデマンド交通に



小山 裕嗣 議員

## 長野県「アートの手法を 活用した学び」推進の考えは

### こども教育課長

コミュニケーション能力や表現力、想像力を学び育むことにつながることの必要性を承知している

一口メモ

**7校連携協定  
に基づき5校  
連携合同研修  
今年度の予定は**

**問** 5校連携合同研修の現状と予算増額について町の考えは。  
**こども教育課長** 今年度は5校合同にとどま

**問** アートの手法を活用した学びを推進することで、五感を鋭敏にしながらコミュニケーション能力、想像力、他者理解、自己肯定感を育むことは大切では。  
**こども教育課長** 演劇をはじめとしたアートの手法を用いて体を使って表現することや、子どもたちが自分の考えを伝えたり仲間の意見を受け入れたりし、コミュニケーション能力や表現力、想像力を学び育むことにつながるの必要性は、十分に承知している。

らず町内の幼稚園、保育園にも案内を发出するなど、幼小中高連携を意識していく。軽井沢こぶし教育の推進、探究学習や軽井沢学について学ぶ講演会やワークショップを5回計画している。なお、今議会で補正予算に90万円増額し、合計115万円とした。

**「軽井沢町学習センター（公設塾）の今後の在り方は**

**問** 現在の総合政策課直轄から教育委員会直轄へと変更し、今後、町の小中学生たちも通えるような、ハブ的な機能、そういった公設塾に発展するべきではないか。  
**総合政策課長** 公設塾設置から5年が経過する中で、生徒の求めるニーズ、あるいは課題が変化してきている。



町内の小中学生も通える、まさに町の子どもたちが集うハブ機能を持ち合わせた公設塾としての在り方を検証する必要性があると町のほうも認識をしている。

今後、公立の小中高連携につながる所轄部署の在り方、そして学習センターの機能、役割についても協議を進める。

長野県「子どもの発想を活かし育てる学びづくり教員向けワークショップ」  
「アートの手法を活用した学び」推進事業

一口メモ

**7校連携協定とは**…町内の3小学校、軽井沢中学校、軽井沢高校、ユナイテッド・ワールド・カレッジジャパン(アイザック)、軽井沢風越学園が2018年9月28日、学校教育などで連携、協力するために協定を結んだものです。

## 空き家の倒壊による 事故防止の対策は



金山のぞみ 議員

### 住民課長

危険建物の情報提供の協力・適正な建物管理を  
求めていく

**問** 今後の空き家倒壊による事故の再発防止に向けてどのような対策を行っていくのか。  
**住民課長** 住民に向けて適正な建物の管理を依頼するとともに、対象となる建物等を発見した際には、町へ情報提供の協力を依頼し、必要に応じて環境改善通知を送付し、適正な管理を求めていく。町内郵便局と包括連携協定を締結しているため、協定事項へ追加できるよう協議を進める。

**問** 住民からの報告がしやすいよう、町公式LINEを町と住民双方方向での情報提供が、  
当町では平成27年4月から軽井沢町老朽危険建物対策要綱が施行され、改善に向けて取り組んでいます。本年5月に町道に隣接する空き家が倒壊し、一時通行止めとなりました。  
きるツールとして活用し、空き家など改善が必要な建物の報告にも応用できるよう導入を検討してはどうか。  
**住民課長** 声なき声も含む住民の声が届く仕組みの構築を目指し、AIとLINEを活用した自治体向けチャットボットサービスの導入に向けて検討中。今後は建物の報告だけでなく、住民の声が届くシステムになるよう準備を進める。

**問** 町内の老朽危険建物は、現在、何軒把握しているか。  
**住民課長** 平成27年に老朽危険建物審査委員会を設置してから老朽危険建物に認定した建物は12軒あり、環境改善通知の送付や電話による催告、戸別訪問等を行ってきたことで残り5軒となった。また、景観等に問題がある47軒の建物所有者に対し  
環境改善通知を送付したことで、23軒が改善された。

### 空き家の増加により 今後懸念される事項

- ①災害時の建物倒壊による二次災害
- ②不審者の侵入や放火などの犯罪
- ③特定外来種の住みつきやごみの放置による衛生面の悪化
- ④街並みの景観阻害や過度な新築建物建設による森林破壊 等

**住民課長** 指導に従わない場合は、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき対応できるため、条例化については考えていない。

空き家問題は様々な社会課題と密接



老朽危険建物の  
適正管理について  
(町HP)

**一口メモ** チャットボットとは…チャット(会話)をロボット化することで、自動で会話する技術のことです。  
老朽危険建物とは…適正な管理がなされていないことで著しい老朽化等により倒壊や犯罪等が誘発される恐れのある危険な状態の空き家のことです。



眞島 聡子 議員

自動体外式除細動器

## AEDと屋外型収納ボックス 設置補助導入を

### 総務課長

補助事業の創設を視野に検討を進めたい

**問** 避難所等へAEDと屋外型温度管理付収納ボックス設置に、救命救急講習やAEDの点検・マップ掲載・24時間持ち出し可能等の条件付きでリース契約も含めた補助導入を。

**総務課長** 点検実施状況や救命救急講習受講状況報告を条件とすれば、機器の適正な維持管理と実際に活動する際の準備として大変有効。民間施設を含む設置状況・希望の把握、運用費用算定など状況把握と補助事業創設を視野に検討を進めたい。

**問** 町内の心停止による救急搬送件数は。

**総務課長** 3年は33件で、内救急車到着までにAEDの電気ショックによる心拍再開は1件、心臓マッサージや人工呼吸による心拍再開は2件。応急手当を普及させることが救命率の向上につながる。

**問** 町AEDマップに公共施設の掲載はあるが、民間施設のAED設置状況と常時持ち出しのできる施設は。

**総務課長** 民間施設の状況把握はしていない。マップ掲載している施設に24時間持ち出し可能なAEDはない。

**問** 適正な設置場所や設置範囲の考えは。

**総務課長** どこにAEDが備えてあるかの認識が効率的で、コンビニやガソリンスタンドを含む商業施設等に設置を促し場所の周知ができれば大変有効。



すべての地域にAEDの設置を



**問** 中間教室を不登校特別校や教育支援センターへ拡充する考えは。

**総務課長** 教育支援センターと名称変更し多様な子どもたちの教育支援の場とする。特別校は今後研究し支援の充実を図る。

**問** 学校貸与のタブレット端末を活用し子どもの自殺リスクを見つけるシステム導入は。

**こども教育課長** 今年度端末機器更新を行い、小さなSOSを見逃さないよう、対応できる機能を含むソフトウェア導入を計画。自殺予防につながる活用方法などを研究していく。

**誰人取り残され  
ない学びの保障を**

# 図書館の本を拭く等の仕事を 障がい者に依頼しては

## 保健福祉課長

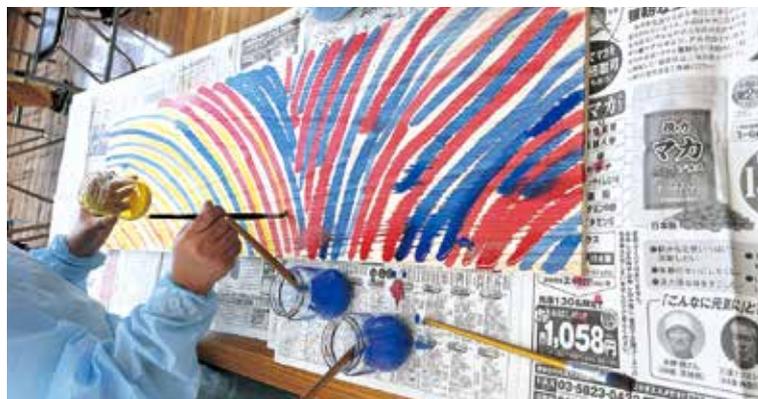
障がい者の雇用促進のために、そのような業務がないか全課で検証したい



福本 修 議員

**問** 企業への障がい者雇用の周知、啓発をどのようにしているか。  
**保健福祉課長** 旅館組合の集まり等に出向いての周知を検討する。  
**問** 雇用促進のために障がい者を雇用している組織を顕彰しては。  
**保健福祉課長** 顕彰で事業所のモチベーションが上がる。障がい者枠の雇用状況を調査しながら顕彰をしたい。  
**問** 自立支援給付事業の就労移行支援や就労継続支援の課題は。  
**保健福祉課長** なかなか就労につながるという理由は希望職種とのマッチングに課題があると捉えている。

**問** 高齢者や障がい者が生き生きと豊かに暮らせるための支援の充実に向け4月から新たに始めた事業は何か。  
**保健福祉課長** 相談に對してシルバー人材センターや各支援事業所



地域活動支援センターの一コマ  
作品は木工作家が箱に加工し販売され、アート活動をした障がい者の方々には給料が支払われる

へつなげることで就労支援を行っている。今後は各支援事業所へ町職員が直接訪問し就労支援につなげたい。  
**問** 向いている仕事は極力障がい者やその団体に依頼する意識を役場の皆さんに共有していただきたいが。  
**保健福祉課長** 障がい者就労施設等の受注確

保等を目的に総務課と保健福祉課で各課等へ発注を促している。今後も連携を図りたい。  
**問** 図書館の本を拭くといった、物品製作ではない仕事の障がい者への依頼はどうか。  
**保健福祉課長** そのような業務がないか、全課で検証したい。

達成感を得て自己肯定感を持てる。よく売れる商品の開発を地域活動支援センターにすべてを任せるのは難しいと思う。周りからサポートする仕組みを研究してはどうか。  
**保健福祉課長** 社会福祉協議会とも打ち合わせで検討していく。



中澤 睦夫 議員

# 有機野菜のブランド化を どう進めるのか

## 観光経済課長

作物に有機表示ができる J A S 認証を推進する

一 般 質 問



自然農法国際研究開発センターは有機農業に適した種子を開発しています

**問** 土屋町長の公約に有機野菜のブランド化の推進があるが、どう進めるのか。化学肥料・農薬が高騰し環境負荷の低減の面でも時宜を得ている。しかし有機 J A S 認証は、農家が大変である。消費者と生産者の二者認証はどうか。

**観光経済課長** 有機 J A S 認証に基づく表示は消費者に分かりやすく有機表示ができる J A S 認証を推進する。二者認証は研究したい。

**問** 松本市波田にある自然農法国際研究開発センターは、有機

一口メモ

で37年の実績がある。 J A S 認証機関であり、有機の種子も開発する。見学や講師派遣への助成をしたらどうか。

**観光経済課長** 来年度、有機 J A S 認証を推進する補助制度創設を予定する。そのため、同センターなどを職員等で視察をする。見学や講師派遣を補助項目とするか検討したい。

**学校給食に地場産利用する実態と課題は**

**問** 発地市庭ではレストランなどに町内産野



町内産野菜を使うレストランなどで掲示をしてアピールします

菜を供給する事業が6月中旬から本格化する。一方、学校給食では地場産野菜の供給事業が停滞していると聞く。野菜の作り手を広げる法人化や地域おこし協力隊の募集はどうか。

**観光経済課長** キャベツやレタスなど葉物類は一定量の生産があり供給が可能だが、根菜類などは町内の生産数が少なく提供が難しい。学校給食用の生産者の法人化や新規就農には、相談や補助制度で対応する。

**問** ニンジンを学校給食用に生産したが規格が合わず納入できなかったという。調理側と農家との打ち合わせのやり方が悪いのでは。

**こども教育課長** 町学校給食応援隊に登録する農家、発地市庭直売所、納入業者、町教育委員会との4者間会議がコロナの影響で開催できなかった。品目数を増やす目標があり、本年度より再開し規格についても協議する。

一口メモ

**野菜の有機 J A S 認証とは**…化学合成された農薬や肥料を2年間使わないほ場で栽培する野菜を登録認証機関が日本農林規格 ( J A S ) の基準で毎年おこなう審査。「有機農産物」の表示が許されます。作物ごとの作業日誌、農薬の飛散防止対策やトラクターの洗浄など細かな栽培記録が必要です。

# 病院の資金不足は、4年度 当初から認識できたのでは

## 病院事務長

認識はあったが、コロナ禍で減収する中、機器更新の実施がさらに経営を圧迫した



寺田 和佳子 議員

一口メモ

軽井沢病院には、町長の諮問に応じ経営に関する重要事項を調査協議する経営協議会があり、議会から2名の委員も出席します。4年度、病院の当初繰入金金は約6億8千万円。12月に追加3億2千万円。総額約10億円の繰入。補正予算の直前、昨年10月28日開催の協議会では、「2年度当初3億1500万円あったことから高額な医療機器購入を行った。これが資金不足の原因となり、繰入金金の増額をお願いする」と説明がありました。

**問** 医療機器は計画購入され、国等の補助により負担金額は小さい。他に原因があるのでは。4年度直前の2月28日に銀行から1億円の緊急借入。4・5月で当初予算の約70%の繰入金を使用。当然、4年度当初から資金不足は認識できるはずだが、**病院事務長** 認識はあったが、コロナ禍で減収する中、機器更新の実施がさらに経営を圧迫した。

**問** 前の質問にもあったように、年度当初から経営が厳しい状態であるのに、7月7日の協議会の議題には改善策や補正予算が出ていないのはなぜか。  
**病院事務長** 6月末の残高は目減りはあるが、コロナ病床確保の交付金・発熱外来の収益もあり補正はしなかった。

**問** 同規模病院と比べ2億円多い繰入金で、協議会長の「毎年繰入金をもらい、今回さらに3億円。普通の病院なら倒産である。繰入金あつての赤字。経営自体の改善が必要」とのコメントもある。町長はどう捉えているか。  
**町長** 患者満足度は高いとは言えない。す



真の基幹病院となるには何が必要か

に関係者と具体的検討を始めている。  
**問** 患者のみならず、全町的に満足度のアンケートを行った方が良いのではないか。  
**町長** 全町的に意見を

聞いて軽井沢病院を選んでいただける体制に変えていきたい。

一口メモ

繰入金とは…一般会計と特別会計の間で、収支不足を補填するために充当される資金のことです。

# 公開します！ 全議員の政務活動費

令和4年4月から令和5年3月までの政務活動費として、議員1人につき月額8,300円×12ヶ月で、**99,600円**が交付されました。

(詳細は、軽井沢町議会ホームページをご覧ください、議会事務局までお問い合わせ下さい。)

## 令和4年度 政務活動費

交付額を超過した政務活動費は、会派・議員が自己負担しています。(単位：円)

会派・議員名	収入(交付額)	支出								返金額
	政務活動費	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料購入費	事務費	支出合計	
公明党(2名)	199,200						32,010		32,010	167,190
日本共産党(1名)	99,600	77,928							77,928	21,672
立憲民主党(1名)	請求なし									
会派「考」(3名)	298,800						79,715		79,715	219,085
福本 修	99,600			32,070			49,200	31,675	112,945	0
赤井 信夫	99,600		10,000	22,979			40,830	15,650	89,459	10,141
寺田和佳子	99,600	16,170		59,861	720		8,918	15,699	101,368	0
押金 洋仁 <small>※令和4年11月に議員辞職</small>	99,600		39,000			3,300	3,820		46,120	53,480
利根川泰三	99,600						14,061		14,061	85,539
遠山 隆雄	99,600						26,530		26,530	73,070
横須賀桃子	99,600			7,183			97,385		104,568	0
土屋 好生	99,600						8,400		8,400	91,200

## 議員に交付する政務活動費の説明



令和4年度政務活動費収支報告書

### 調査研究費

● 会派や議員が行う町の事務・地方行財政等に関する調査研究(視察を含む)及び調査委託に要する経費

等に要する経費

### 資料作成費(★)

● 会派や議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費

### 資料購入費

● 会派や議員が行う活動のために必要な図書・資料等の購入や利用等に要する経費

### 事務所費(★)

● 事務所の設置及び管理に要する経費

### 事務費

● 活動に係わる事務の遂行に要する経費

### 人件費(★)

● 活動を補助する職員を雇用する経費

### 要請陳情等活動費

● 会派や議員が行う要請陳情活動・住民相談等の活動に要する経費

### 会議費

① 会派や議員が行う各種会議・住民相談会

★資料作成費・事務所費・人件費は令和4年度該当なし

### 児童発達支援センター建設工事費が増額

設計図書誤りと追加工事により約8百万円の建設工事費が増額となる仮契約書が提出されました。

**問** 増額の詳細は。

**答** ①型枠の数量不足  
②断熱材の種類誤り  
③サッシが未計上のため追加  
④排水溝工事の作業手順変更により本体工事に含まれた。

**問** 契約後でも変更は可能なのか。

**答** 契約書に、必要が認められる場合は変更できる旨の条項がある。必ず設計書通りにいくものではなく、今後とも工事を進める中で増減は発生する。工事全体の8割程度完成したところで再度金額を見直して変更する。

**問** 数量・材料の不足は、どの段階で気づいたのか。

**答** 3月2日に施工業者から指摘があり発覚した。

**問** 増額分は町が負担すると思うが、施工者の責任は。

**答** 施工業者ではなく、設計業者に瑕疵があり責任を追究する予定である。町は途中で完全ZEBへ変更をしたため、設計業者の業務が煩雑化したことも原因と考えられる。

**問** 誤りを町側はチェックできなかったのか。

**答** 担当部署で、知識や資格保持者等の体制が十分ではない。今後は専門の職員の確保等チェック体制の確立に努めたい。

ZEB化



議会だより 137号 P7 参照

## 庁舎改築周辺整備事業

# 見直し委員会が発足

委員会レポート

## 庁舎改築周辺整備事業検討

## 特別委員会

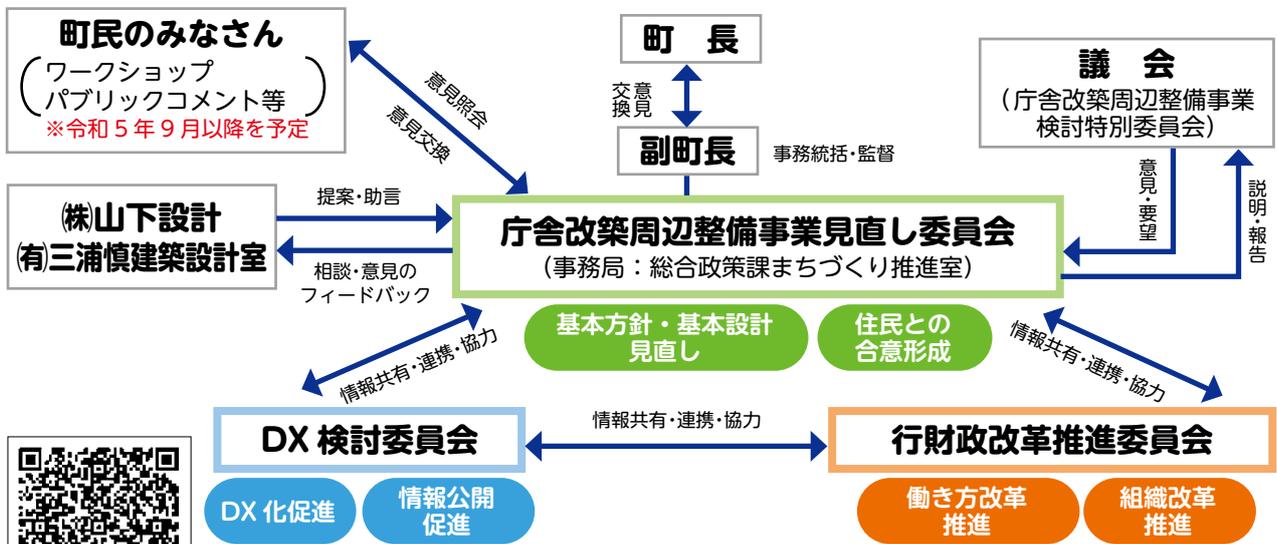
### 継承していること

- 現設計会社と見直し業務遂行のために継続審議をおこなっている。
- 前検討委員長が見直し委員長に再任。
- 今まで得た知見、アイデア等、生かせるものをベースに見直していく。

### 見直していること

- 最大のポイントはコスト削減だが、金額だけにとらわれることなく機能やランニングコストなど将来的なものを含め合理性を追求していく。
- 役場の機能面の充実とスペース削減。
- 情報システムの全体図を作り、経費削減や合理的になるよう検討できる資料を作成。
- ワークショップ、パブリックコメントの総合的な共通ルールを作り、運用することを検討。
- 随時、内部の検討状況・内容・決定事項を町ホームページ、SNS等で発信・掲載する。

## 見直しにあたっての組織体制 (各組織の役割・関係)



庁舎改築周辺整備事業見直し業務の流れ (町 HP より)

詳しくはこちらへ

# 請願はこうなりました

## 請願 請願第1号

請願者	浅間民主商工会 会長 橋本 一夫
件名	消費税「適格請求書(インボイス)方式」の実施延期を求める請願書
要旨	年間売上高 1000 万円未満の零細事業者はこれまで法律上免除されてきたが、インボイス制度が始まることにより新たに消費税の申告納付する必要に迫られる。免税事業者のままでは取引先から関係を解除されないか不安を抱えることになるため、制度の実施を当面延期するよう求める。

### 請願者からの聞き取りでは

- 浅間民主商工会所属事業者 515 社のうち現在 8 割強が非課税業者である
- 「延期」の具体的な期間はとくに設定はしていない
- 激変緩和措置も用意されているがインボイスの仕組みが複雑で業者の理解は進んでいない
- 請願提出のタイミングが近隣に比べて遅くなったが事情があり時期的にずれてしまった。制度開始の 10 月が迫ってきて業者が困窮した状況は変わらない

### 委員会審議での代表的意見

- 小規模な事業者からは事務手続きの複雑さが負担で制度自体に反対である声も聞こえるが、請願者とのやり取りでは説明や応答に曖昧さが感じられた
- 昨年であれば良かったがこのタイミングでは意見書提出の効果が望めない
- 今年 3 月以降に設けられた 2 割特例や少額特例などの経過措置の記述がなく請願書として正確性に欠ける
- 税負担の公平性の観点から制度によって是正される側面もある

## 委員会採決結果 = 不採択

### 本会議での 討論

### 採択に 賛成する討論

中澤 睦夫

今でも厳しい小規模事業者が消費税納税を迫られるか、取引から排除される。経過措置があるというが、高齢者など廃業への準備期間となる。不安が広がり超党派の議員連盟も活動している。制度実施を延期して議論すべきだ。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
	金山のぞみ	小林天馬	小山裕嗣	眞島聡子	福本修	中澤睦夫	押金洋仁	寺田和佳子	利根川泰三	遠山隆雄	横須賀桃子	川島さゆり	土屋好生	佐藤幹夫	市村守	佐藤敏明	
本会議	-	○	-	-	-	○	-	-	-	議長	-	-	-	-	-	-	不採択 (2 : 13)

(○は賛成、-は不賛成、議長は採決には加わりません)

## 6月定例会 採決結果をお知らせします

議案番号等	議案名	議決結果
議案第32号	軽井沢町町税条例の一部改正について	全会一致で 原案可決 ・同意
議案第33号	令和5年度町単小型動力ポンプ積載車購入(成沢・追分)契約の締結について	
議案第34号	令和4年度町単児童発達支援センター建設工事変更請負契約の締結について	
議案第35号	令和5年度軽井沢町一般会計補正予算(第4号)	
議案第36号	令和5年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第1号)	
議案第37号	令和5年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算(第1号)	
同意第6号	農業委員会委員の任命について	
同意第7号	風俗審議会委員の選任について	

# 「議会とタウンミーティング(語る会)」のお知らせ

**内容** ワークショップ等 (テーマは140号でお知らせします)  
※申込不要

**日時** ◆11月8日(水) 10時~11時半 ◆対面開催  
◆ほっち交流館(託児あります)

◆11月8日(水) 18時30分~20時30分 ◆対面開催  
◆旧軽井沢公民館

◆11月9日(木) 18時30分~20時30分 ◆オンラインと対面で開催  
◆追分公民館 ※オンライン参加希望者のみ10月31日(火)までにお申し込みください



企画案  
募集

## もっと 議場でMOTTO!



令和2年以来、  
コロナ禍により開  
催できなかった議  
場コンサートを来  
年1月、4年ぶり  
に開催します。名  
称も議場コンサ

ト改め「議場でMOTTO!」普段は足を踏み入  
れることが少ない町議会の本会議場を舞台に、合唱で  
も、朗読でも、舞踊でも構いません。議場という空  
間を活かしてみたい団体を町民の皆さまから募集し  
ます。今回は公募制となりますので、こんな表現を  
したい!というアイデアをお待ちしています。

### 募集要項

★令和6年1月 議場にてパフォーマンスを行いたい方は  
下記の内容をお送りください。

- 内容(例:合奏、合唱、朗読、演劇、パントマイム、舞踊、紙芝居など)
- 出演者の人数

**募集締め切り** ▶10月31日(火)まで

- ★パフォーマンス時間(1時間以内)
- ★パフォーマンスに必要な備品や機材等はお持ちください
- ★応募多数の場合は、議会にて選考させていただきます

上記2案内の お問い合わせ・お申し込みは…  
軽井沢町議会事務局まで

〒389-0192 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 2381-1  
TEL : 0267-45-8910 FAX : 0267-45-8135  
E-mail : gikai@town.karuizawa.nagano.jp

## 請願・陳情の お知らせ

9月会議で取り扱う請願・陳情の提出期限は、8月14日(月)です。  
期限後に提出された請願・陳情については、翌定例月会議(12月)での取り扱い  
となりますので、あらかじめご了承ください。

発行/令和5年7月25日  
軽井沢町議会  
長野県北佐久郡軽井沢町  
〒389-0192  
☎0267(45)8910  
電子メール/  
gikai@town.karuizawa.nagano.jp  
編集/広報広聴常任委員会

軽井沢町議会  
公式ホームページ



印刷/中澤印刷株式会社  
☎0268-22-0126

議 員 長  
副 員 長  
委 員 長  
副 員 長

遠山 隆雄  
利根川 泰三  
眞島 聡子  
金山 のぞみ  
小林 天馬  
福本 修  
押金 洋仁  
横須賀 桃子  
土屋 好生

(利根川泰三)

どうぞご期待ください。

この春は、対面会議や4年  
ぶりの総会など、人と会う機  
会の多い春となりました。5  
月8日からコロナウィルスが  
5類に引き下げられ、オンラ  
イン会議や書面での総会が  
なくなり、コロナ前の生活が  
戻ってきました。そのような  
中、広報広聴常任委員会の委  
員長を拝命いたしました。先  
輩委員長に恥じないよう「議  
会だより」の発行に全力投球  
していく所存です。

## 編集後記



古紙ハルフ配合率80%再生紙を使用  
再生紙を使用しています。  
植物油インキを使用しています。